

## ついに「ロタウイルスワクチン」無料化スタート！

臼杵市ではいよいよ4月1日からロタウイルスワクチンの無料化がはじまりました。これまでは、3万円ほどの費用が自己負担となっていました。今年度から臼杵市が全額補助することになりました。今回はロタウイルスワクチンについて詳しくお話しします。

### Q1. ロタウイルスワクチンとはどのようなものですか？

ロタウイルスの病原性を弱めて作られた生ワクチンです。甘いシロップ状で、それを口から飲ませて接種します。

現在日本では「ロタリックス」と「ロタテック」の2種類のロタウイルスワクチンがあります。それぞれ接種回数や接種可能な期間が異なりますが、予防効果に差はありません。

### Q2. このワクチンを接種すれば、ロタウイルス胃腸炎にかからないのですか？

乳幼児嘔吐下痢症の主な原因には、ロタウイルスとノロウイルスの2種類があります。

このワクチンを接種することにより、ロタウイルスによる感染性胃腸炎の発症を抑えることができます。もし発症した場合でも点滴や入院治療が必要になるほどの重症化をほとんど抑えられることが国内外の臨床試験で確かめられています。

### Q3. どのような副反応がありますか？

主にみられる副反応は微熱やぐずり、軽い咳や鼻水、下痢になるなどです。

またロタウイルスワクチンは接種後に腸重積のリスクがごくわずかながら増加する可能性があると言われています。腸重積は腸の一部が腸のほかの部分に入り込んでしまう緊急性の高い病気です。「血便が出る」「泣いたり不機嫌になるのを繰り返す」「嘔吐を繰り返す」「顔色が悪い」などの症状が出るときは速やかに小児科を受診してください

### Q4. 1歳以上の子どもや大人でも接種できますか？

ロタウイルスワクチンは乳児期早期の赤ちゃん用のワクチンです。接種期間を過ぎると有料でも接種はできません。

### Q5. 具体的な接種スケジュールを教えてください。

ロタウイルスワクチンは生後2か月からの接種が最適です。ロタリックスは生後24週まで、ロタテックは生後32週までしか接種できません。初回の接種は生後2か月になったらすぐに受けて下さい。ほかのワクチンとの同時接種ができますので、スケジュールは当院受付にてご案内いたします。

### Q6. 接種の際に注意することはありますか？

接種当日は授乳は少なくとも30分前までに済ませておきましょう。37.5度以上の発熱や下痢があるときは接種できません。



ロタリックスは24週(生後5か月半)までに2回、ロタテックは32週(7か月半)の間に3回接種します(図参照)。

	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6か月	7ヶ月	8ヶ月
ロタリックス		①	②					
ロタテック		①	②	③				

\* 1回目から2回目 2回目から3回目の接種間隔は27日以上あけてからになります。

